

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第65期第3四半期株主通信

(2014年3月1日から2014年11月30日まで)

2014年度第3四半期の総括

2015年2月期第3四半期の流通業界は、消費税率引き上げ後の節約志向の高まりや天候不順等により消費が落ち込み、厳しい状況で推移しました。しかし、当社グループ丸となって事業ごとの重点施策に取り組んだ結果、営業収益は前年同期比4.2%増、営業利益は同10.6%増、経常利益は同8.1%増、四半期純利益は同14.2%増となり、第3四半期累計期間としては、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに過去最高を更新しました。事業会社別にみると、エフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、主力の「4°C」(ヨンドシー)や「canal4°C」(カナルヨンドシー)のファッションジュエリーが好調に推移したことや、「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)、「canal4°C」等の積極的な出店拡大により、売上高、営業利益ともに過去最高を更新しました。アスティグループは、アパレルメーカー事業において企画提案力の強化に取り組みました。(株)三鈴は、計画通り不採算店舗の圧縮に取り組みました。(株)アーजूは、主力のデ일리ーフッション事業における出店拡大が売上の増加に寄与しました。

通期見通しとビジョンの実現に向けて

第3四半期終了時点における2014年2月期の連結業績予想は、営業収益515億円(前期比5.1%増)、営業利益54億円(同10.1%増)、経常利益63億円(同11.6%増)、当期純利益37.5億円(同17.8%増)で当初計画と変更なく増収増益を見込んでいます。特に営業利益、経常利益、当期純利益は、前期に引き続き過去最高を更新する見通しです。実質賃金の低下や物価の上昇等により個人消費の低迷が長引いており、景気の先行きは不透明な状況ではありますが、当社グループは、「Challenge & Progress(挑戦と躍進)」をテーマに掲げた第3次中期経営計画の最終年度として、数値ビジョンの達成に向けて各施策を着実に実行しております。最大商戦月である12月に向けて、商品の充実や販売促進活動の積極的な取り組みを実施し、クリスマスお客様のギフト需要に対応いたしました。商品については、今期開発し好評を頂いておりますエターナルシルバーのアイテムを拡充したほか、Watchの取り扱い型数を大幅に増やし販売フェイスも拡大しております。販売促進については、今年もクリスマスシーズンにあわせたテレビCMを、放映エリアを拡大して実施いたしました。また、オンラインショップ「ジュエリーブティック」をより見やすく、使いやすいサイトへとリニューアルいたしました。今後も更なる成長に向けて新しい市場や価値の創造に取り組むことで持続的な発展を目指してまいります。



代表取締役社長 鈴木 秀典

株主の皆様へ

～すべてはお客様の

"笑顔"や"ときめき"のために～

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

第3次中期経営計画の基本方針 (2013年2月期～2015年2月期)

事業ビジョン

- | | | | |
|---|---|---|-----------------|
| 1 | エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおけるチャネル戦略の推進によるジュエリーSPA事業の成長拡大 | 5 | 海外戦略の推進 |
| 2 | アスティグループにおける企画・生産機能の強化によるアパレルメーカー事業の収益向上 | 6 | EC事業の拡大 |
| 3 | (株)三鈴におけるコアブランドの育成によるアパレルSPA事業の確立 | 7 | 「4°C」ブランドの価値向上 |
| 4 | (株)アーजूにおける都市型フォーマットの確立によるデ일리ーフッション事業の収益向上 | 8 | 各グループ子会社の利益体質強化 |

組織ビジョン

- グループシナジー体制の構築
- グループ業務機能の集約・強化
- グループ次期基幹システムの構築
- グループ人材育成の推進

数値ビジョン (2015年2月期) 目標

連結売上高 515 億円

経常利益率 12.2 %

ROE 8.2 %

2015年2月期第3四半期(2014年3月～11月)連結決算概要

2015年2月期第3四半期連結業績

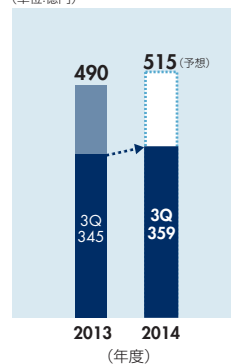
■ 営業利益、経常利益、四半期純利益とも第3四半期累計期間としては過去最高を更新しました。

■ 2015年2月期通期の連結業績は当初計画通り増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定です。

営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
35,910 百万円 (前年同期比 +4.2%)	3,304 百万円 (前年同期比 +10.6%)	3,810 百万円 (前年同期比 +8.1%)	2,288 百万円 (前年同期比 +14.2%)

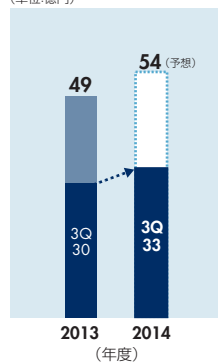
営業収益

(単位:億円)



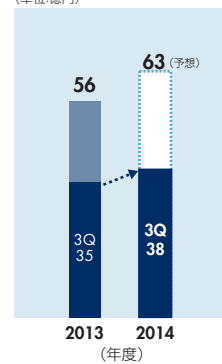
営業利益

(単位:億円)



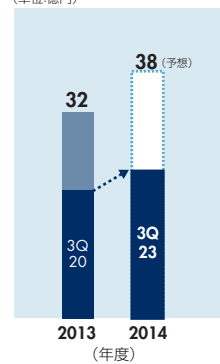
経常利益

(単位:億円)



四半期純利益

(単位:億円)



セグメント情報

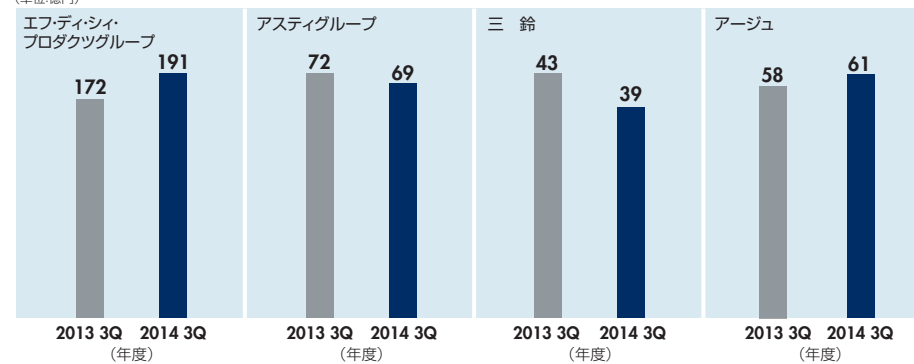
- エフ・ディ・シー・プロダクツグループは、「4℃」ジュエリーや「canal4℃」が好調に推移したほか、積極的な出店拡大により、売上高、利益高とも過去最高を更新しました。
- アスティグループは、子会社の苦戦等により減収減益となりました。
- 三鈴は、不採算店舗の圧縮や経費削減により損益が改善され、減収増益となりました。
- アージュは、デイリーファッション事業「パレット」の出店拡大が売上増加に寄与したものの、消費税率引き上げの影響により会員制小売「ラポール」等が苦戦し、増収減益となりました。

事業区分別業績	営業収益 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2014年2月期 第3四半期	2015年2月期 第3四半期	前年同期比(%)	2014年2月期 第3四半期	2015年2月期 第3四半期	前年同期比(%)
エフ・ディ・シー・プロダクツグループ	17,187	19,080	+11.0	2,622	3,005	+14.6
アスティグループ	7,187	6,873	△4.4	495	398	△19.7
三鈴	4,321	3,872	△10.4	△69	△31	—
アージュ	5,763	6,083	+5.6	116	40	△65.5

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する営業収益を表示しています。

事業区分別営業収益

(単位:億円)



トピックス

4℃のクリスマステレビCM

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

11月29日(土)～12月14日(日)の期間、4℃のクリスマステレビCMを放映しました。CMでは、男女のシーンを同時に2画面に編集し、恋人たちそれぞれの目線を意識して描きました。クライマックスシーンでは、高さ6mにも及び4℃オリジナルのクリスマスツリーの前でギフトシーンを演出し、幸せ感あふれるムービーに仕上げました。1人でも多くのお客様に幸せに満ち溢れたクリスマスが訪れるよう祈りを込めて…。

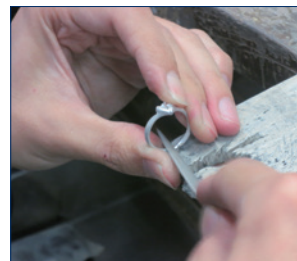


4℃のクリスマスCMのギフトシーン

F.D.Cアカデミー彫金教室

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

10月25日(土)に目黒本社にて、F.D.Cアカデミー彫金教室を開催しました。この彫金教室は、2008年よりCSR活動の一環として取り組んでおり、今年で7回目の開催になります。プログラムは、参加者ご自身で4℃デザインの中から、お好みのリングや石を選んでいただき、サイズ直し、石留め、刻印等、アトリエメンバーのサポートを受けながらリングを仕上げさせていただきます。ジュエリー製作を通して、「ものづくり」の楽しさと喜びを体感していただきました。



アトリエメンバーのサポートを受けながらのリング仕上げ

15年春夏物の展示会開催

株式会社三鈴

12月9日(火)、10日(水)の2日間にわたり15年春夏物の展示会を開催しました。今回の展示会も、ブランドをお客様と一緒に育てていきたいという趣旨から、お客様をご招待させていただきました。今回はパーソナルカラーリスト・スタイリストの山本映利奈さんによるパーソナルカラー診断のブースやポイントメイク体験ブースを設営し、お客様により一層楽しんでいただけるような取り組みを行いました。お客様をはじめたくさんのお客様の方から貴重なご意見を頂くことができ、有意義な展示会となりました。

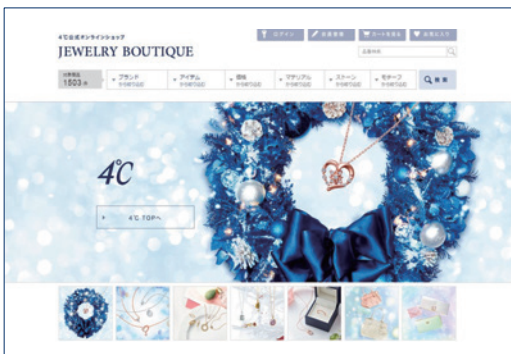


オンラインショップ「ジュエリーブティック」リニューアル

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

11月21日(金)、オンラインショップ「ジュエリーブティック」をリニューアルしました。リニューアルにあたり、会員特典やギフトカードのプレゼントなどサービス面での充実も図りました。また、各商品の店頭での在庫状況が確認できる新しい機能を加えることで、お客様の利便性向上に取り組みました。

装いも新たに展開している「ジュエリーブティック」、ぜひお立ち寄りください。



オンラインショップ「ジュエリーブティック」ホームページ
<http://jewelry-boutique.jp/>

広島における社会貢献活動

株式会社アスティ

広島において、2014年もさまざまな社会貢献活動を行ってきました。1972年より継続して実施してきた「敬老の日」の老人福祉施設へのバスタオルの寄贈は、2014年で44回目を迎えることとなりました。また、1991年より継続して実施してきた「ひろしま国際センター留学生奨学金」への協力は、2014年で23回目となりました。7月7日(月)には「留学生支援奨学金授与式」が行われました。



留学生支援奨学金の授与式

老人福祉施設へのバスタオルの寄贈

パレット新店舗オープン

株式会社アージュ

関西地区への集中的な出店によりドミナント戦略を推し進めているデイリーファッション事業パレットでは、10月9日(木)にメラード大和田店(大阪)、10月17日(金)に大開店(兵庫)、10月29日(水)に泉大津店(大阪)の3店舗を、新たにオープンしました。



パレットメラード大和田店

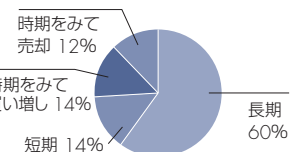
株主アンケート結果のご報告

(2014年2月末株主様対象)

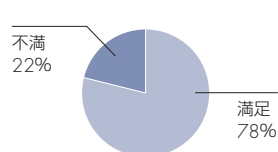
(株)4℃ホールディングスでは、株主の皆様の声をIR活動のより一層の改善に活かすため、継続的に株主アンケートを実施しております。今回も多数の株主様にご協力いただき、誠にありがとうございました。ご回答いただきました皆様は、発信数9,625名に対し合計7,497名、77.9%の返信率でした。その結果、当社の株式については、ご回答者全体の60%が長期保有であるとお考えでした。当社の株式を保有している理由につ

いては、「株主優待」の回答比率が最も高く、続いて「ブランド力」「配当」「安定性」が挙げられています。株主の皆様からのご関心が高い株主優待については、ご回答者全体の78%の方から「満足」のご回答をいただきました。また、2014年2月期配当については、ご回答者全体の83%の方から「満足」のご回答をいただきました。当社はアンケートの結果をふまえ、これからも株主・投資家の皆様にタイムリーで公正な情報をお届けできるよう、なお一層の努力をしております。

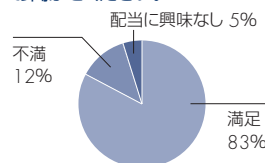
■ 当社の株式保有に関するお考えをお教えてください。



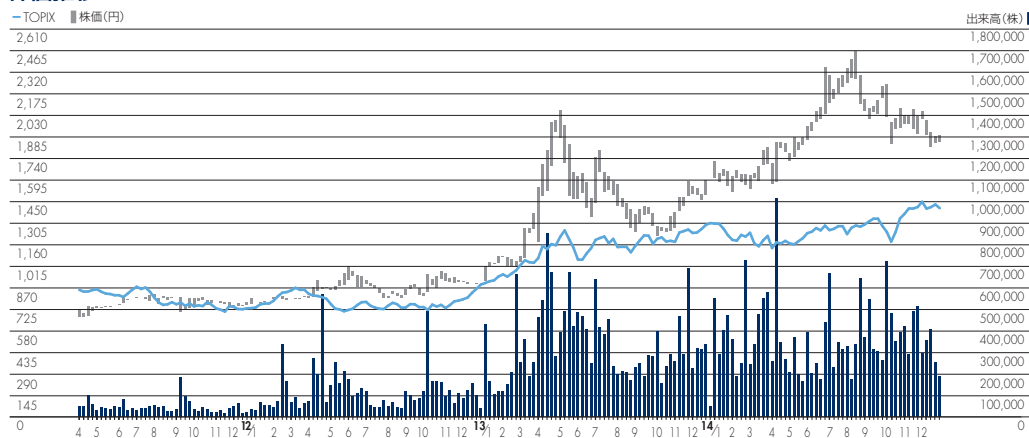
■ 株主優待についてご感想をお聞かせください。



■ 2014年2月期配当についてお聞かせください。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先

TEL:03-5719-3429 / FAX:03-5719-4462

業務部 総務課

E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

会社概要 (2014年11月30日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス (英文)YONDOSHI HOLDINGS INC.
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	10社

株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) http://www.yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	お問い合わせ先 ☎ 0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ) 各種手続き用紙のご請求 ☎ 0120-244-479 音声自動応答 / 24時間受付
------------------------	--

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。